

新文化ヌードボディ用ヘッドモデル

品番：SPUR-J1



新文化ヌードボディ

◆サイズ◆
B83/W64/H91
張り生地：オフホワイト



マグネット式の取り付け取り外し。ヘッドモデルは新文化ヌードボディの首に乗せるだけで取り付けが簡単です。

ヌード9ボディ用ヘッドモデル

品番：SPUR-J2



ヌード9ボディ

◆サイズ◆
B83/W62/H90
張り生地：芯地



付属のアタッチメントを付けてヘッドモデルを取り付けます。

文化型ボディ用ヘッドモデル

品番：SPUR-J2

ヘッドモデル¥11,340（税込価格）



文化型ボディ

◆サイズ◆
サイズ表をご参照ください
張り生地：芯地
本体価格 ¥17,325（税込価格）

付属のアタッチメントを付けてヘッドモデルを取り付けます。



号数	B	W	H
1号	74.5	55	83
2号	78	55.5	85
3号	79	57.5	83.5
4号	81	57.5	87
5号	82	58	88
6号	83	59.5	89.5
7号	83.5	61.5	90
8号	84.5	63	90.5
9号	86.5	63.5	91
10号	89.5	67	92



spur join with

日本人サイズの裁断用ヘッドモデル

BUNKA spur-J

学校法人文化学園 文化購買事業部

東京都渋谷区代々木3-22-1

TEL:03-3299-2034

BUNKA GAKUEN SHOP

<https://shop2.bunka.ac.jp/>

BUNKA + spur シュプール から生まれた日本人サイズのヘッドモデル

spur シュプール

シュプール/ジェイ spur-J ヘッドモデル

頭 囲	56cm
頭 長<前後径>	18cm
頭 幅<左右径>	16cm
頭 高	22cm

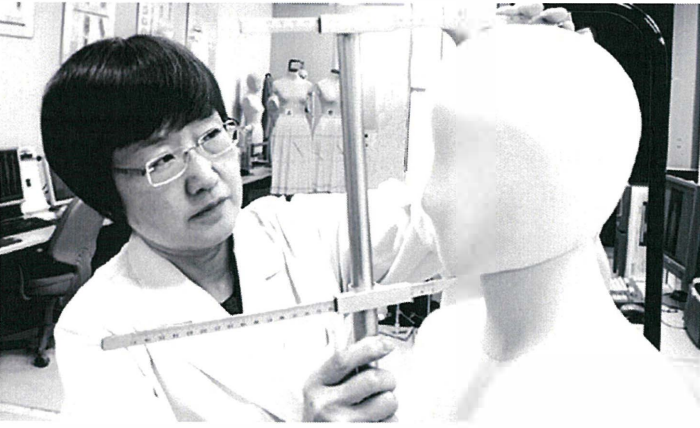
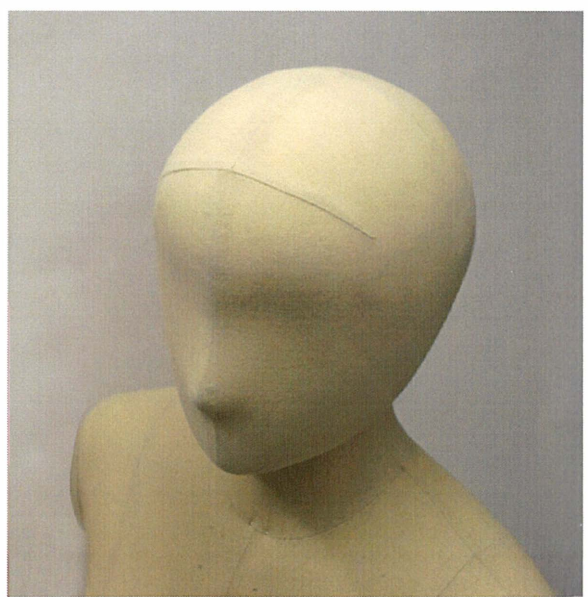
spur-Jヘッドモデルは18~24歳の青年女性(文化服装学院生395名)の計測データを基にspurのヘッドを日本人女性仕様(頭高・頭囲・頭幅・頭長)に開発しました。



マグネット式の取り付け取り外し。お手元のボディに乗せるだけで取り付けは簡単。

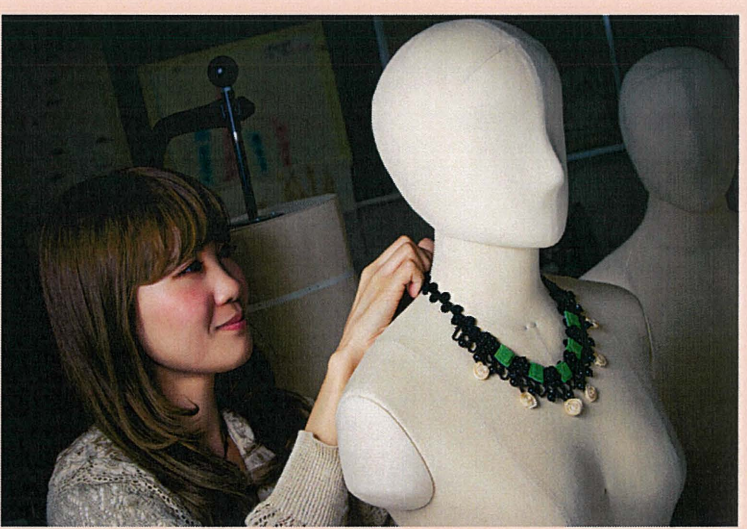
日本人サイズの裁断用ヘッドモデル

頭付きの裁断用ボディがあれば!!という多くの御要望にやっとお応えできました。頭付きの裁断用ボディは文化服装学院の卒業生でもある近藤保先生が開発されたヨーロッパサイズのボディ<spur ヌプール>で実現されていましたが、この度、そのspurを基型にした日本人サイズのヘッドモデルを文化・服装形態機能研究所所長、伊藤由美子先生の監修で開発しました。spur-Jヘッドモデルは首の形状が合えば新文化ヌードボディや他のボディにも乗せるだけでお使いいただけます。フード付きコートや他のボディにも乗せるだけでお使いいただけます。フード付きコートや他のボディにも乗せるだけでお使いいただけます。フード付きコートや他のボディにも乗せるだけでお使いいただけます。



伊藤由美子
文化服装学院 教授
文化・服装形態機能研究所 所長

人体の計測からのプロポーションと内部の解剖学的構造・機能を研究し、適合性が高く着心地のよい衣服を作る為の服装解剖学を専門とする。文化・服装形態機能研究所では3次元計測機を中心に各種計測機器を駆使して、幼児から高齢者までの計測を行い、計測データを基にした体型研究や衣服パターンの研究開発を続けている。またアパレル企業とのボディ開発やスポーツウェア・インナーウェア等多くの共同研究開発実績がある。



協力・文化服装学院 ファッション工科専門課程 ファッション流通専門課程



spur

ヨーロッパサイズの裁断用ボディとして近藤保氏の監修で開発されました。近藤先生の強いご希望でマグネットで脱着するヘッドモデル付きのボディとして当初から発売されています。

spur<シュプール>は日本のデザイナーが、欧米のコレクションにチャレンジするために必要なサイズとプロポーションを携えた美しいボディでもあります。

spur<シュプール>は日本のデザイナーが、欧米のコレクションにチャレンジするために必要なサイズとプロポーションを携えた美しいボディでもあります。

	spur36	spur38
身長設定	172	172
バスト	84	88
ウエスト	65	70
ヒップ	93	97
ヒップ丈	21	21
乳下がり	35	35.5
肩巾	39	40
背丈	41	41
首回り	37	38
頭 囲	55	55

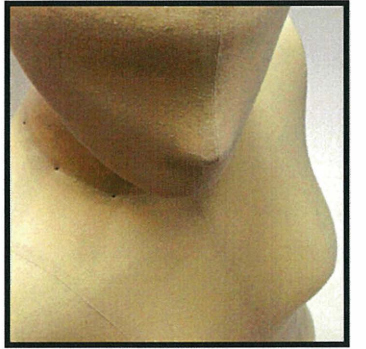
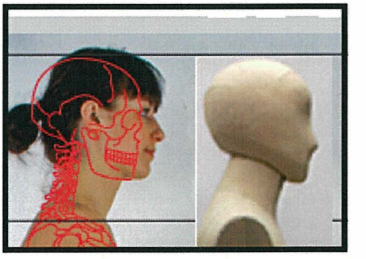
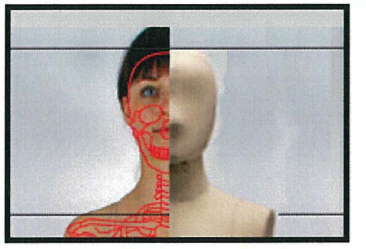
欧米のお客様たちが通常身につけているワイヤーの入っていないブラジャーを考慮してバスト形状の作りや欧米人特有のヒップの高さやフォルム、骨格を形成し調整したボディです。世界のファッション業界に挑戦する皆さんをspur<シュプール>は応援しています。



近藤保
ベルリンファッション大学AMD教授

文化服装学院(Bunka Fashion College)でデザインを学んだ後ドイツへ渡りデザイナー、パタンナーとして働く。1994年ハンブルク大学(Fachhochschule Hamburg)に客員教授として招かれドレーピングの講義を行ったのを始めに、今日までドイツ各地で講義を行ったファッション学校の数は20を超える。現在はベルリンファッション大学AMD Akademie Mode & Designに在職し、デザインとドレーピングの講義を行ないながらロシア、日本の芸術大学でも学生を指導している。「ドレーピングによるファッションデザイン」を専門とし、並行して人体構造からデザインとパターンを理解するためのファッション解剖学の研究を続けている。

近藤先生のサイトは [こちらからどうぞ](http://www.tamotsukondo.com/) <http://www.tamotsukondo.com/>
spurに関して詳しい情報はこちらのアドレスからどうぞ<http://www.kiia.co.jp/handbook/>



<ベルリンファッション大学AMDでの授業でspurが使われている様子>